



東北大学

東北大学国際文化研究科
国際日本研究講座企画



公開講演

モニュメントとしての 観音像の成立

講師: 君島彩子 (JSPS・東北大学)

日時

2021年5月28日 (金)

16:30-18:00 (含質疑応答)

会場

オンライン開催 (Zoom 使用)



講師紹介:

1980年生まれ。総合研究大学院大学文化科学研究科博士後期課程修了。博士(学術)。仏像を中心とする物質宗教論、宗教美術史を専門とする。現在、日本学術振興会特別研究員。学位論文「平和祈念信仰における観音像の研究」が第15回国際宗教研究所賞・奨励賞受賞。主要論文に「平和モニュメントと観音像——長崎市平和公園内の彫像における信仰と形象」(『宗教と社会』24号、2018年)、「現代のマリア観音と戦争死者慰霊」(中外日報社、第15回涙骨賞、2019年)、「1970年日本万国博覧会における仏教的造形物の役割」(佐野真由子編『万博学——万国博覧会という、世界を把握する方法』思文閣出版、2020年)他。

参加無料。申込の方は、開催前日まで下記サイトからご登録下さい

<http://bit.ly/kimishima-lecture>

問い合わせ先: tohoku.kokusainihon@gmail.com